

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年8月25日(2011.8.25)

【公表番号】特表2010-533890(P2010-533890A)

【公表日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-043

【出願番号】特願2010-516983(P2010-516983)

【国際特許分類】

G 09 G 3/30 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/30 J

G 09 G 3/20 6 1 1 A

G 09 G 3/20 6 2 3 C

G 09 G 3/20 6 2 3 R

G 09 G 3/20 6 2 3 U

G 09 G 3/20 6 2 3 D

G 09 G 3/20 6 2 2 C

G 09 G 3/20 6 2 2 D

G 09 G 3/20 6 2 2 K

G 09 G 3/20 6 4 2 B

G 09 G 3/20 6 2 1 G

H 05 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月6日(2011.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力画像信号を受信し、その入力画像信号を処理し、その処理された画像をより少ない消費電力で表示するためのパッシブ-マトリックス式エレクトロルミネッセンス・ディスプレイ・システムであって、

a. 列電極アレイと、その列電極アレイに直角な方向の行電極アレイと、その列電極アレイと行電極アレイの間に配置された薄膜エレクトロルミネッセンス層とを備えていて、各行電極と各列電極の交点が、有効なキャパシタを有する個々の発光素子(画素)を形成しているパッシブ-マトリックス式エレクトロルミネッセンス・ディスプレイと；

b. 上記行電極アレイ内の1つ以上の行電極から電流を受け取る1つ以上の行ドライバと；

c. 上記列電極アレイ内の1つ以上の列電極に電流を供給することで、上記発光素子のキャパシタを充電するとともにその列内の発光素子に駆動電流信号を供給する1つ以上の列ドライバと；

d. 入力画像信号を受信し、その入力画像信号を処理し、複数の画像フィールドを表示しているときに1つ以上の列ドライバが供給することになる電荷に対応する信号をその列ドライバに供給するディスプレイ・ドライバとを備えていて、そのディスプレイ・ドライ

バが、

- i . 入力画像信号を受信し；
- ii . 少なくとも第1の画像フィールドと第2の画像フィールドのための列駆動信号を決定し；
- iii . このパッシブ-マトリックス式エレクトロルミネッセンス・ディスプレイの各列について、第1の画像フィールドの表示と第2の画像フィールドの表示の間に起こるキャパシタの容量性電荷の変化を計算し；
- iv . 第1の画像フィールドまたは第2の画像フィールドにおいて上記列駆動信号の少なくとも1つを調節して、第1の画像フィールドと第2の画像フィールドとの間の列駆動信号の全容量性電荷の変化を補償し；
- v . 調節された列駆動信号を各画素に供給すると共に、
第1の画像フィールドと第2の画像フィールドとの間で列ドライバのグラウンドへの放電が存在しないことを特徴とする、パッシブ-マトリックス式エレクトロルミネッセンス・ディスプレイ・システム。

【請求項 2】

上記列ドライバがプログラム可能な電流源を有する、請求項 1 に記載のパッシブ-マトリックス式エレクトロルミネッセンス・ディスプレイ・システム。